

平成 27 年度 第 2 回 彦根市廃棄物減量等推進審議会 会議概要

開催日時：平成 27 年 10 月 29 日（木） 午後 2 時 00 分～午後 4 時 00 分

開催場所：彦根市役所 2 階 22 会議室

出席委員：石森結衣、大森豈江、金谷健、小林伊三夫、徳田三郎、冨田うた子、平山奈央子、森宏一郎、吉川満治

会長 それでは、廃棄物減量等推進審議会を始めたいと思います。

本日の議事としましては、次第にありますように前回の審議会で、平成 26 年度における一般廃棄物処理基本計画に基づく一般廃棄物処理状況について、皆様に検討いただき、ご意見等いただきました。

皆さんのご意見を取りまとめ資料①の一般廃棄物進捗状況評価を作成いただいております。この進捗状況評価について、これから皆さんのご意見をいただきたいと思っています。

進捗状況評価の参考に、今年度上半期の排出量についての報告を併せていただきます。最後に、「彦根市ごみ指定袋」の変更を次年度に計画されているということですのでその件について、皆さんにご意見を伺いたいということですのでよろしくお願いします。本日の審議会は概ね 16 時で 2 時間を予定していますのでご協力をお願いいたします。それでは、議事に入らせていただきます。

委員 ちょっと、その前にお願いしておきたいことがあるのですが、資料を送付していただいたのは 10 月 16 日付で出していただいている。読まさせていただいて数字で合わない部分がいっぱい出てくる。今日は、この資料は配布しないので持ってきてくださいと書いてあったのですが、新たに配布された今日の資料を見ると前の数字と全然違うのですよね。この数字の違いはいつ分かって訂正したのか。本来なら私も電話で確認しようかと思ったのですが、多分間違だから今日伺ったらわかると思っていたのですが、間違いが分かったのはいつなのか、もし早く分かっていたらなぜ教えてくれなかったのか、または、訂正のものが送られてこなかったのか、その説明を先に聞きたいと思ったのですが。

事務局 数字につきましては、間違いがわかったのは昨日です。以前から資料の様式を変えた方がいいという意見をいただいておりますので、変更の準備を進めさせていただいておりましたところ、小林委員の指摘があった中でその後判明いたしました。

委員 送っていただいた次の日に見てわかりました。おかしいなど。ちょっと、昨日わかったというのは仕方ないですね。

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38

事務局 大変申し訳ございません。

会長 これからも同様のことがあると思いますので、委員の皆様の方でお気づきになりましたら連絡をいただけるようお願いします。

それでは、議題の①と②は関連しておりますので併せて 26 年度進捗状況評価、27 年度の上半期廃棄物排出量についてまず事務局の方から説明いただきます。

【 資 料 説 明 】

委員 内容に入る前に 2 点確認したいのですが、1 つ目は 27 年度上半期の結果を報告いただいたのですが、26 年度の評価を行うにあたり、どういう趣旨で説明されたのか教えていただきたい。2 つ目は、地域行動計画についても審議会で評価する範囲なのか教えていただきたい。

事務局 まず 2 つ目の地域行動計画に関してですが、こちらは一般廃棄物処理基本計画に盛り込まれた事項になっており、目標値についても定められていまして、例えば、出前講座の参加人数や、生ごみの減量などは、この地域行動計画に含まれています。前回の審議会の中でも資料をお配りしまして、「生ごみを減少させましょう。」「市民団体に生ごみをどんどん減らしていきましょう。」というような活動があります。今回の進捗管理につきましては、基本計画の全体の進捗管理という形でなっていますので、施策部分、ごみ処理編も評価の対象になりますし、市民の方がどのような活動をされてきたかということに関しましても評価をしていただきたい部分となっています。

委員 わかりました。それに関連してもう 1 つ疑問が出てくるのですが、行政が実施していないが「取り組みをされているが不十分」と評価されているものがあります。この評価結果に市民・事業者の活動も含まれていると思っていましたが、別に評価することですか。

会長 2 ページ、3 ページですね。この資料の取組状況をみると、ここでの評価は×ですね。実施できていないとなっていますので、こちらの審議会評価に量販店では簡易包装は進められているが、連携は進められていないとなっていますので、施策は連携への推進ということになるので、ここでは△ではなく×になります。

委員 分けて評価するというのであれば 2 つ目についてはわかりました。1 つ目についてお願いします。

事務局 事務局の方でも議論がありましたが、26 年度の評価をお願いしている中で 27 年度

1 上半期の実績をこの場で報告する必要があるのかどうかということですね。ここでは
2 27年度上半期においてごみ排出量が減少している要因が、26年度に新しい制度等の仕
3 組みづくりを行いごみ処理手数料の改定、主に事業系ごみ処理手数料の改定を進めて
4 きました。その中で、条例改正や議会への承認等を経て、26年度中にしてきたことの
5 結果として審議会委員の皆さんに知っていただきたかった次第です。また、再生利用
6 率の中で、草木剪定枝や焼却灰などの資源化についても、今年度思いつきで行ったわ
7 けではなくて、26年度中に予算取りの動きをしなければいけませんので、このような
8 動きがあって、結果、27年度に繋がったということをお知らせしたかったというこ
9 事です。

10
11 会長 今日、資料②を出されることはいいと思いますが、資料説明の順番が逆ではなかつ
12 たかと思えます。資料①を説明されてから27年度取組の一部として説明された方がよ
13 かったと思えます。

14
15 事務局 言い訳になりますが、一昨日の時点では次第は逆になっていましたので修正させて
16 いただいたのですが、説明の順番を間違えたことは申し訳ございませんでした。

17
18 会長 資料②の○2つ目と○3つ目のところで、1人1日当たりのごみ排出量や、再生利用
19 率の26年度9月末累計も計算すれば出せますよね。各月ごとのデータがあるわけです
20 から、やはりそのようにやらないと来年以降はまずいと思えます。季節変動も
21 あるので、草木剪定枝は夏季にたくさん排出されると思えますが、上半期データを出
22 す場合は、統一された時期にて算出することがいいと思えます。細かな比較ができな
23 いので。まだ資料①をやってしまう方がいいと思えますので、資料①についていかが
24 でしょうか。

25
26 委員 6ページ、7ページの「スーパー等店舗での古紙・衣類回収の促進」のところで評価
27 として×がついていますが、これは×ですか。なぜかという店舗での古紙の回収量
28 がどんどん増えているわけで、このことは住民の方にも根付いてきていて、この回収
29 量がバカにならないくらい増えてきています。にもかかわらず×というのはどうかと、
30 確かに衣類の回収はまだできていないが、今後の課題として衣類は残るものの古紙に
31 ついてはかなりの量がありますし、今後、行政回収や集団回収をも上回ってくる可能
32 性もありますね。これを×にすることはいかがなものかと思えます。

33
34 事務局 古紙の店頭回収につきましては、行政が行う施策としまして、今の段階では何もで
35 きていない状態です。事業者が自主的に行っていただいております、どんどん活動を拡大
36 されておられまして26年度回収量は805トンに達しており、リサイクル率の中で多く
37 を占める状況となっています。資料18ページをご覧ください。上の部分において「古
38 紙・衣類の資源化推進」という部分を作りました。こちらでも店舗回収の部分に記載

1 してまして、こちらの評価については高く評価しています。今の質問の6ページ、7
2 ページについては、行政施策は何もできていない。事業者が行っている事業に乗っか
3 っているという状態ですであえて×を付けさせていただいています。今後は、事業
4 所と連携をさせていただきまして、例えばホームページに、このお店では、この様な
5 ものを引取りしてくれますなどのリサイクルマップを作成して、広報やホームページ
6 などで啓発することを進めていきたいと考えておりますので、あえて評価に関しまし
7 ては、ここの部分については×とさせていただきました。

8
9 事務局 事業者が努力いただいて、エコスポット的なものを設置いただき古紙を集められて、
10 集団回収量は超えないですが、既に行政回収量を超していると思います。また、古く
11 からあります「平和堂日夏店」では、月に50トン集めておられます。平和堂系列の「地
12 蔵店」と「ビバシティ」にもエコスポットがありまして、古紙だけではなくペットボ
13 トルやアルミ缶の回収も含めて行っておられます。その他に「ドラッグユタカ」が清
14 掃センター近くの野瀬町と馬場一丁目に置いておられると聞いています。それと、「イ
15 オンタウン」も今年度新たに始められたということです。先ほど言われたように集団
16 回収を追い抜く勢いがあります。

17
18 会長 そこは、6ページの書き方を変えた方がいいと思います。施策のところ「スーパ
19 ー等店舗での古紙・衣類回収の促進」という部分だけを見ると先ほど委員が言われた
20 ことが出てくると思います。ですから、施策の変更は難しいので、中の実施できてい
21 ないところを「事業者との連携は実施できていない。」と入れた方がいいと思います。
22 数字というものは参考という形にして書かれたらどうでしょう。そうすると、回収量
23 が増えているのになぜ×なんだっていうことはなくなると、連携が実施できていない
24 という事なのに回収ができていないというふうに見えてきます。よく読めばまた違
25 いますけども。

26
27 委員 行政側がやらなくても店舗のほうがカバーされてるわけです。逆にいうと、それが
28 連携であって必ずしも行政が何かしないと連携がないかと言われるとそういうわけ
29 ではないでしょう。その行政の意を読み取って事業所ががんばっているわけですから、
30 むしろそちらの方を評価してあげるべきではないかと、自分自身が店舗の立場であっ
31 て、×をつけられることになったらこれでは何のためにやっているのかと思いますよ。
32 一生懸命協力してやっているにも関わらずに、これを評価されないというのは残念な
33 ことです。

34
35 委員 当初、「平和堂日夏店」の設置のときに、彦根市から、「どうですか、もっと設置し
36 ていただけませんか」という提案をいただきましたのは市の方からです。実をいいま
37 すと、我々はその市の言葉に乗せさせていただいて、頑張っってやっっていこうという気
38 になってきましたので、決して行政の取り組みが悪いというわけでは、私はないと思

1 います。私は直接話しをさせていただきましたので、当時の担当の方から電話をいた
2 だいて、もっと拡げていただけませんか、実績の報告をいただけませんかというよう
3 なことがあったもので、だったらもっと店舗を増やしていこうという取り組みを今進
4 めていますので、決して行政が何もやっていないということは思っておりません。行
5 政の協力があって私たちは進めていると、啓発についても我々のホームページがあり
6 ますし、広報手段も色々ありますので。市民へは、事業者それぞれのやり方でやれば
7 いいと思いますね。でも、行政が我々の見解と一致して背中を押してくださるアクシ
8 ョンがあったからこそ我々もやっていこうとなりましたので、決して○ではないかも
9 しれないけれど、×ではないと思います。

10
11 委員 それであれば、取り組み状況に書いている内容が不十分ではないかと思ひます。数
12 字で出せるものを中心に書いているのですが、今言われたようなことを具体的に記入
13 すれば、取組状況と評価が合ってくるのではないかと思ひます。

14
15 会長 確認ですが、取り組み状況のところというのは、連携でやるとなっているところ
16 については、市がやるのではなくても、企業や市民の方が、行政の意を組んでやるよう
17 などところも含めて取り組みとしていいのではないかと思ひます。今の「スーパー等店
18 舗での古紙・衣類回収の促進」のところは、実施できていないではなくて、順調に増
19 加していると書いていいのではないかということで、○でいいのではないかと思ひま
20 す。評価のほうは増えているが、今後、ますます増えるように更に工夫を行うとか、
21 連携を深めていってほしいとか書かれたほうがいいと思ひます。後の目標では、増え
22 ることをあてにしていますよね。こんなに行けるのかと思ひますけども店舗は限られ
23 ていますし、全体的なことですが、○×△の意味合いがかなり難しいですよ。手段が
24 数字になるものであっても進捗管理的なものがあり、いいものであれば前の年より
25 も増えているが達していないもの、延びているが目標まで達していないそういったも
26 のが△だとすっきりしますね。また、達していなくてしかも下がっている幾つかのパ
27 ーツがあるものは数値があるもの。数値がないものは、何もやっていない。やってい
28 ないものは×になる。○と△といった区別は中々難しいですが、ある程度、定性的な
29 表現になるでしょう。3 ページの○×△の凡例のところを数値があつて、進捗管理的
30 なものがあるものと、しかし、数値があつても管理的なものがないものもあるのです
31 ね。あるいは、数値そのものがないものも。

32
33 事務局 3 つあります。「数値がないが目標が定められている」もの。「数値があるが目標が
34 定められていない」もの。「数値があり目標が定められている」もの。の3つがありま
35 す。

36
37 会長 関連のところも○×△でいいにしても、こちらの表現のほうを少し変えてはどうで
38 すか。かえってその方がはっきりするのではないですか。どうですか、それは難しい

1 ですか。

2

3 事務局 はい。可能です。

4

5 会長 取組状況のところに数値で進捗管理値、目標的なものがあるのであれば、実績のほ
6 かに下を書いておくとかされたほうがすっきりすると思います。1 ページの目標と実
7 績についても、言葉で書いていますが、こっちがより大事なわけですよ。こちらの
8 ほうも少ないことが望ましいものについては、ごみ排出量のように減っているが目標
9 には達していないと。そういうものは△にするのがすっきりします。増えているもの
10 は×で、減っていて目標・進捗管理値より下回っているものが○とした方がクリアー
11 ですよね。そうすると最初のごみ等の減量の状況については、減少しているが管理値
12 までは達していない。△ですね。2 番目の再生利用率の状況は、減少しているが達し
13 ていないので△。最終処分の状況は、減少しているが達していないので△ですよ。ね。
14 焼却の状況については、焼却量としては基準年と比較して増えて増加し管理値を超過
15 しているので×。△、△、△、×となります。焼却量の×は何もやっていないという
16 意味ではなくて、評価の仕方をクリアーにすればこうなると思いますし、そこをむし
17 る出されたほうがいいのではないかと思います。

18

19 事務局 2 番目の再生利用率もその考え方ですと×ですね。

20

21 会長 そうです。減少ですから×です。ですから、△、×、△、×です。それでも前回の
22 ときには全部×だったような気がしました。資料を作られるときに、21 ページの資料
23 編、最初のところにぜひごみ処理フローを付けたほうがいいですよ。先ほどの焼却量
24 や埋め立てる量などフローで確認できればわかりやすいですし、フローを基にして注
25 釈をつけていけばそれではっきりします。そうしないと、事務局も、市民も、委員も
26 どの部分を言っているのかわからなくなります。

27

28 事務局 わかりました。今年度、市民広報のために、ごみ処理フローを作らせていただきま
29 した。例えば、粗大ごみを見ていただくと破碎して焼却する鉄やアルミを回収する流
30 れがわかるようなフローを作っています。

31

32 事務局 前回にそのフロー図を配布させていただいたと思いますが、こちらになります(フ
33 ロー図を掲示) ごみの行方を収支を表したもので、どこから何が出てどこへ行くのか
34 を示したフローを作っていますので、こちらを付けさせていただきます。

35

36 会長 そこに出てくる表現と、資料のほうの表現が基本的に一致する形にしたいですよ。
37 そうしないと混乱します。それと 24 ページの「古紙・衣類」のところは、元のデータ
38 は古紙と衣類に分けられているのではないですか。それは出さないのですか。元デー

1 タは一緒ですか。

2

3 事務局 分かれていると思います。

4

5 会長 それは全部ではないにしても例えば、店舗回収は古紙でしょ。集団回収も古紙です

6 か。

7

8 事務局 いえ、衣類もあります。場所によるかもしれません。やっているところとやってい

9 ないところがありますので。

10

11 会長 24 ページ上の表の全ての経緯を全部書くのは難しいのかもしれませんが、データが

12 あるなら分けて示した方がいいのではないかと思います。重さ的にも断然古紙の方が

13 多いでしょ。

14

15 委員 13 ページのところで、蛍光管について「次年度より分別回収を検討していることに

16 ついては評価できる。」と書いてありますが、これは、検討していることを評価してい

17 るのか、あるいは、次年度から分別回収を検討しているとか、もう実現できる段階に

18 来ている話なのか、または、これから回収について検討するのか、どちらなんですか。

19 検討、検討といろんなところにいっぱい出てくるのですが、検討というのはやってい

20 ないことと一緒になんですよ。だからこういう行政言葉はあまり使われないほうがい

21 いと私は思います。分別回収を計画しているということであれば評価できるけども、

22 検討しているとは、評価に値しないのではないか、そのレベルには達していない気が

23 するのです。だからあまり検討、検討という言葉を使ってほしくない。

24

25 会長 いつからやるのですか。

26

27 事務局 もうやっています。

28

29 委員 27 年度はもうやっているはずなので。

30

31 事務局 26 年度予算要求の段階で、蛍光管の分別回収をしますと、27 年度 10 月から始め

32 ています。

33

34 委員 であればここは、計画しているにすべきです。

35

36 事務局 計画ですね。

37

38 会長 いや、ちょっと待ってください。次年度という言い方ですが、そもそも資料①のタ

1 イトルのところは平成 26 年度が入るわけですね。13 ページのところという蛍光管
2 について、次年度というのは 27 年度のことを言っているのですね。この資料①に関連
3 するものの日付は 27 年度になっているはずなので、今年度より分別回収を実施してい
4 ることは評価できるということです。日付が 27 年度になっているのだから、27 年度
5 ならやっているわけですから、ここは 27 年度ですね。

6
7 委員 　　だから、ここは 27 年度だとはっきり付けたらどうですか。

8
9 会長 　　27 年度より分別回収を実施していることについては、評価できるとしたらどうです
10 か。今のことに関連しますが、今年度、本年度、次年度などの言い方は入れないほ
11 うがいいです。何年度という言い方にしないとどっちのことをいっているのかわから
12 ないので。おそらくここで言う次年度というのが 27 年度で、今年度が 26 年度だと思
13 いますが、そこは明確に 26 年度とはっきりとした形でしたほうが資料としてはっきり
14 します。先ほど事務局が説明された 25 ページの許可業者などの資料もありました
15 が、その資料をぜひいただければと思います。25 ページの表 9、図 9 の下へ簡単な解
16 説を付けたらと思います。許可業者の搬入物検査を強化したことや、許可業者が搬入
17 するものや、直接排出業者が持ってくるものもあるわけで、それらについて解釈など
18 を書かれた方がわかりやすいと思います。

19
20 委員 　　9 ページで質問ですが、真ん中の下のところで「焼却灰の資源化を開始することは
21 評価できる」と資料にもありましたが、フェニックス計画で埋め立てているのが、今
22 ほとんどだと思いますが、焼却灰は路盤材か何かなるのですか。どれくらいの比率を
23 資源化されたのか。

24
25 事務局 　　微々たるものです。焼却灰全体では、今年度の予算ベースで行きますと 96 トンを資
26 源化のほうに回すということです。

27
28 委員 　　費用対効果もありますよね、お金はいくらくらいかかることになりますか。

29
30 事務局 　　料金にすると、現状の倍位かかります。

31
32 委員 　　トン 15000 円くらいが 30000 円になったということですか。

33
34 事務局 　　いえいえ、フェニックスも値段が上がっています。

35
36 会長 　　これは、ゆくゆくはフェニックスへ持っていけなくなるということですか。

37
38 事務局 　　フェニックスは当初、平成 33 年までの計画でしたが、産業廃棄物の受入量が減少し

1 て、第2期計画が平成39年まで6年間延長されました。ただ、彦根市から出している
2 分は6年間延びたから1年契約の焼却灰を搬入できるのではなく、2期計画に出せる
3 分はこれだけですよということを出しています。したがって年間でお墨付きをもらっ
4 たわけではないので、フェニックスに出す分もある程度少なくしていかないと、平成
5 39年まで持っていけないということです。

6
7 会長 フェニックスのほうは伸びたけれども、彦根市の割当量は変わらないということで
8 すね。

9
10 事務局 6年分を見ても割当量は変わらないということになります。そうすると1年間の排
11 出量をそのまま搬入すると、後の6年分持っていきませんと話しをされたら、そんな
12 ことはないと思いますが。

13
14 会長 されたらの話しですか。

15
16 事務局 されたらです。そういうことも考えられますし、彦根市はリサイクル率も低いこと
17 もございますし、一部、焙焼炉で路盤材にさせていただいたということもございます。

18
19 会長 どちらに持っていかれるのですか。

20
21 事務局 三重県伊賀市の三重中央開発です。

22
23 委員 すぐに出来るわけではなくて、1300度で熔融して、それを冷却して固めてその後砕
24 いて、製品化していくのですよね。今はどうか分かりませんが、それってすごく環境
25 に優しいかというのと、そうでもなくて、結構お金もかかります。天秤に掛けるとどち
26 らがよいかは難しいところです。私は企業にいて、ゼロエミッションをやってしまし
27 たが、フェニックス計画は、ゼロエミッションとは違うと思います。ただ、単に埋め
28 立てているだけです。あえて高いお金を三重中央開発に払わなければならないですが、
29 やはり、埋め立て施設はいずれなくなりますので、そう云う意味では、お金がかかっ
30 ても、いずれそういうところに持って行かざるをえないですね。

31 4ページの「事業系ゴミの推進」というところで、指導要綱を制定したと云うこと
32 ですが、要綱を平成27年4月1日に制定した中身は、毎月5t以上一般廃棄物を排
33 出する事業所に対して、減量計画書を出しなさいと云うことですね。その様式は、前
34 年度と今年度の2年分しか有りません。数字を見るときは、5年間ぐらいのスパンで
35 どのように減量していくのか見ないと行けないと思いますがこれでは数字が見えてこ
36 ないですね。1年間計画に沿ってやってみて、減量してみても、その結果次はどうする
37 のか。現様式の2年分の記載では、長期的にどうなっていくのか見ることは、難しい
38 です。

1 これは、この会議で直せる問題ではないと思いますが、様式にはもう少し工夫が
2 いるのではないかと思います。これは今後の話しであって今回の評価の問題では有りま
3 せん。6 ページの「デポジット制度やレジ袋有料化の検討」なのですが、平和堂さん
4 が率先してやられていると思います。出来ましたらこれもまた評価ではないですけど、
5 お金を払うときにレジでマイバッグを持っていくのですけど忘れるときがあるんです
6 ね。たぶん、2 階の方に 100 円コーナーがあってそこに売っていると思いますけど、
7 マイバッグをレジのところに置いていただいて、100 円で買えるようにしていただけれ
8 ばもっと利用率が上がるのではないかと。

9
10 委員 マイバッグは、手頃なものと、通常の今までのレジ袋をお渡しするところがあ
11 りましたね。そちらで今はレジ袋の厚手のものを 5 円で販売しています。エコバッグ、
12 エコバスケットですか、

13
14 委員 置いてある買い物かごに入れるバッグがありますね。

15
16 委員 スペースを確保するために配分がありますので、レジ 1 個飛びに置いています。日
17 夏店はちょっと確認できてませんが。

18
19 委員 5 円出すよりもこれから使っていくのにほしいと思いますので。

20
21 委員 平和堂日夏店にたくさんの方が古紙を運んでおられる。ある時、集中して持って来
22 られて車がかなり並ばれてしまうので、買い物客にとっては迷惑に思っているのでは
23 ないかと感じます。

24
25 委員 そうですね。けっこう並んでいる時は、皆さん同じように朝一番に持っていき
26 とか、午前中にそういうことは済ませてしまいたいということで集中します。非常
27 にご迷惑をお掛けしていることは承知しておりますが、それをどうにかしろといわれ
28 ると、非常に苦しいところで、あまり一般のお客様にご迷惑の掛からないように、駐
29 車場の端っこのほうに設置をしたつもりでございますので、答えが見つからないのが現
30 状です。

31
32 委員 渋滞することで万が一のことがあってはいけないので考えていただければと思
33 います。

34
35 委員 記載に関しての提案ですが、12 ページ、13 ページは、評価の概要だと思います
36 その様にタイトルをつけて、1 ページの次にまず概要を記載して、その後に詳しく見
37 ていきますという書き方をされてはどうでしょうか。次に、21 ページですが、表 1 は、
38 増えたほうがいいのか、減ったほうがいいのかと一緒に記載されているので一般の

1 方にはわかりにくいと思います。

2

3 会長 やはり、増えることが望ましい、減ることが望ましい、それを噛み砕いて書いたほ
4 うがわかりやすいのではないか。この増減のところの白△か、黒▲か、わかりにくい
5 ため、このまま引き算した数値を表すとか、実績と進捗管理値に対して増減ではない
6 です。ここでは、実績引く進捗管理値か、どちらかを引いたものを書かれた方がすっ
7 きりするのでは。

8

9 委員 前年度と比べた数字ではなく、実績に対してという意味ですか。

10

11 会長 ここ平成26年は大きな枠になっているので、そうでしょう。

12

13 事務局 そうです。

14

15 委員 それでは、増減ではないと思います。

16

17 事務局 管理値に対しての比較です。

18

19 会長 実績引く、進捗管理値ですね。白△、黒▲があることで分かりにくいですね逆に、
20 単純にプラス、マイナスで書いたほうがわかりやすいです。あえて言えば、色を付け
21 て、灰色か何かを。望ましいほうに灰色を付けるかどっちかにして、下に注釈を付け
22 たら直感的にわかりやすいと思います。ここのプラス、マイナスを白△黒▲にしてい
23 るから、どっちなのかかがわかりにくくなっていませんか。だからどちらでもいいで
24 すけどもどっちにしているのか。実際にはどうですか、実績引く進捗管理値ですか。

25

26 事務局 左から右を引いているということです。

27

28 会長 それを書かれて、色を付けるか

29

30 事務局 増えるのが望ましいと、減るのが望ましいを色分けをして、プラス、マイナスを付
31 けさせていただきます。

32

33 会長 ここの増減と書いてある下の線のところに、実際に望ましいとなっているところに
34 色を付けるか、あるいは逆にするかどっちかにしたほうが直感的でわかりやすいので
35 はないですか。増減という言い方は、他のものも全部そうですね。

36

37 委員 実績引く進捗管理値でいいのですか。

38

1 会長 本当は、進捗管理値引く実績ですね。

2

3 委員 ややこしいことが3重になっていてわかりにくいと思います。

4

5 会長 実績値が大きいほうが望ましいもの、再生利用率みたいなものは、実績引く進捗管理値がプラスになったら望ましいもの。どちらでもいいがはっきりと書いていけば。

6

7

8 委員 ピントはずれの話かもしれませんが、20ページの今後の評価についてというのがこの文章を読みながら、取り組みについてというのならわかるのですが、評価についてと意味が解らなかつたというのが1点です。その後の文章の括りが、「ないでしょうか。」、「何とかしませんか。」、「いかがでしょうか。」そういう文章が非常に多くて、多分、我々審議会のメンバーが、市に対して提案する内容だと思えますが、問い掛け文や疑問文など、そのような文章ばかりで、この内容でいいのかなと疑問に思いましたので、訂正した方がいいのではないかと思います。

15

16 会長 今の点についてはどうでしょう。今後の評価についての部分については、これと別に全体評価はありますか。

17

18

19 事務局 全体評価は、特にないです。

20

21 会長 この言い方として最後の部分が、「ないでしょうか。」ではなくて、「進めることが望ましいと考えます。」とか、「されるようです」となっていますが、実はそうなっているわけですから。「されています」とか、「されており」などそのような形にすべきです。

25

26 委員 ここで質問ですが、この文章自体は行政が今までこの評価があつて、こうやって行こうというまとめですか、最初は会長か誰かが書かれたものかと思ったのですが。

28

29 会長 ここは審議会としてこう考えるということを示したものです。

30

31 事務局 そうです。前回の審議会を受けて、いただいた意見を集約し、審議会の意見を書かせていただいたものになっています。

33

34 委員 10、11ページと、13ページで気になるところがありまして、「市民や事業者と連携した堆肥の利用先確保」とありますが、まず大事なのが、生ごみを堆肥化した時に、安全性と有効性がどうかと、ハンドリングがどうかということだと思いますが、これらを市の施設で確認するということは考えておられないですか。今後の取り組みの中にですね、市の施設でそういったものを確認する。それによって一般への普及を図る

1 という話はないですか。例えば、亜鉛が非常に多ければ植物の生育障害がおこります
2 よね。そういった成分的に植物に対する阻害因子はないのかなど、あるいは、それを
3 使うことによって一般に売られている肥料とか、そういった類のものの堆肥、要する
4 に毒性があったり、あるいは効果がないものをいくら広めようとしても中々難しい。
5 それを市の施設で確認をして、この様にハンドリングもいいし、効果もありますよと
6 言わないと中々使ってもらえないのではないかという思いがありますが、そういった
7 ことは考えておられない。

8
9 事務局 今回の段階では、利用先の確保に関しましても、事業者さんとか、農業者の方に使っ
10 ていただくという意味での話ししかないと聞いていたのですが、そういう話にな
11 ってきますと。今の段階で私自身が考えている部分で言いますと、事業化といいます
12 か、もっと大規模にやれるといいのですが、今はまだ個人レベルでの推進と考えてい
13 まして、ここの利用先の確保というのは、小さな畑を利用して、こじんまりとした利
14 用の確保を言っています。

15
16 委員 例えば家庭菜園とかあれば花壇を作っているとか、あるいはプランターを置いてそ
17 れを使ってみようかというようなときでもハンドリングが悪かったらまず使わないで
18 しょうね。効果がなくてはつまらないですね。

19
20 事務局 効果を示すことはおっしゃるとおり大切だと思いますが、今の段階では、その段階
21 に行きついていません。実際に効果があるかないかは、もちろん数値で見るのは大事
22 だと思いますが、利用者の声もすごく重要だと思っています。今は、どちらかといえば
23 利用者の声で広げていくという部分に力を入れています。おっしゃるとおり数値で分
24 かるから見栄えもいいですし、私たちも説明しやすいということもありますし、まだそ
25 こまで私自身も行きついていないので、今の段階では業者さんの声を利用してイベン
26 トなどを活用させていただいて、広めていきたいと考えています。

27
28 委員 実際に利用していることがすごいのです。実際に減量しながら土に帰して、そこで
29 作物をやっていると、集まりがあるたびにすばらしかったとの声がありました。手間
30 をきちんとかけてやっているのですが、手間をかけたくなくなるような良さがあるん
31 ですよ。科学万能に頼らないで、ある意味ごみが宝と言っていた。ごみを宝にしてお
32 られる人たちの声がいっぱい集まってきて、この輪が広がったらすごい大きい力にな
33 るだろうと思います。事業としてやるほど、大きく広めきれない現実があるので、
34 この先そこのところがもっともっと広がるための課題の一つかもしれません。数値も
35 大切ですけど、昔ながらの化学肥料もない、数値も計っていない家から出たごみなん
36 かを畑や田んぼにやってた感覚の良さがあり、良いものがある。実際にやっている人
37 の中から出てきているので、みんな励みになってそういうところから枝分かれして増
38 えていっている。それがもっともっと広まっていったらどうなるのだろうか。市のご

1 み減量につながるところまでもっともっと増やせないかとの思いがあります。それが
2 出来たら大きい力になるなって思うのですね。これからの大きな課題だと思います。

3
4 会長 この処理基本計画の進捗状況を毎年やっていくというのは、多くの市でやっていな
5 いことなので、非常に意味深いと思います。市民に公表されることを前提にしたとき
6 に、取り組みの中で生ごみの堆肥化にしても、古紙回収の店舗回収だとか、その市の
7 ものを紹介しているようなものが、毎年一つずつあってもいいかもしれない。こうい
8 うふうな形で、色々工夫もあるでしょうし、この様なものがあってもと思いました。

9 確認を色々しておきたいのですが、構成で委員から出た、12 ページ、13 ページの評
10 価となっているところが、言ってみれば評価の概要的なことなので、具体的な○や△
11 の前にもってきたらどうか。いうことでいいですね。1 ページ目の目標数値に対し、
12 口頭で申し上げたようにそれもあったほうがいいのではないかという気がします。○
13 ×△を目標数値があるものとなないものを分けるのは来年度の課題にしたほうがいいの
14 ではないですか。どうですか。それを入れるとかなり大変かと思いますが、もし、可
15 能であればやっていただければと思いますが、難しければ来年度以降ということ。

16
17 事務局 一度それを確立してしまえば譲歩するということで、具体的に評価の基準が定まっ
18 ていると私も楽にはなりますが、今年、いきなりここに加えるということはちょっとむず
19 かしいかもしれないですけど、次年度以降の課題とさせていただきますして、どのよう
20 うまく、○×△の模範の決め方というものを考えさせていただきたいと思います。

21
22 会長 目標値があるものはかえってやり易くて、数値だけがあるもの、数値がない定性的
23 なものについても、できれば何かの基準みたいなものがあつたほうが、ここでも議論
24 がしやすいし、市民から聞かれた時も、何かしら伝えやすいですね。×も先ほど議論
25 になったように行政の取組の部分と、連携のほうについては、少し幅広く考えるとい
26 うところの部分はありますが、○と△の部分というのが目標値がない場合には、かな
27 り幅があるから検討が必要かと思われま。この 26 年度のまとめる部分というのは、
28 今日で締めるのですか。

29
30 事務局 いったん今日の意見をまとめまして、もちろん作らせていただきますし、その後、
31 今一度ご覧いただきまして、この評価は甘いのではないのか、とか、厳しすぎるの
32 ではないのかなど、次回の審議会までにお連絡いただきましたらそこは対応させてい
33 いただきます。

34
35 会長 わかりました。それでは、○×△だけ確認をしていきます。1 ページ目のところで、
36 「目標と実績」は、上から△、×、△、×だと、言うことで。次のページですけども、
37 下から 2 つ目の実施できていない部分ですけども、ここも最初は実施できていなかっ
38 たら×と思いましたが、連携とのことなので△のままにするとしたら、どうしましょ

1 う。「量販店の簡易包装が進められている」という話は、これは各店が独自にやっ
2 形ですから。ではここは、実施できていないのままにするのであれば×にします。次
3 に、6 ページ、7 ページうえの「スーパー等店舗での古紙・衣類回収の促進」という部
4 分では、実際に店舗回収が行政との話し合いの部分があったというのを書き加えるこ
5 とで○か△ですが、どうでしょう。○であって終わりではなくって、これからも○を
6 増やしていくということで。次、具体的な○×△のところ、ご意見は特になかった
7 と思いますけども、今年度という言われるものを 26 年度して、次年度は 27 年度にす
8 ると、今時点の言葉にするということで直してください。

9
10 委員 最後の 20 ページ「今後の評価について」というところで 2 点気になるのですが、1
11 つは 4 行目の「事業の取捨選択を行い」というところで、これは私が発言したことを
12 受けて記載いただいていると思うのですが、私が言った趣旨としては、毎年同じよう
13 に増える、減るではなくて、年度ごとに進み具合に強弱があってもいいのではないかと
14 いうことでした。リサイクルが進むための取り組みは行政や市民が役割分担の上で進
15 めていくとか、市民や事業者にお任せしたほうが取り組みとして効率的なこともある
16 というような内容に変えてはどうでしょうか。

17
18 会長 具体的には、どんな文言にもなりますね。

19
20 委員 もし、それでよければ文言を考えて事務局に一文を送ります。また最後の一文です
21 が、今ある計画にとらわれずというところを、目標や、やろうとしていること自体は
22 一緒だけれども、やり方は色々ありますよということだと思うので、ちょっと、この
23 言い方ではまずいのではないかと思います。

24
25 会長 この「今ある計画にとらわれず」は取って、「市民・事業者」のところは、「市民・
26 事業者・行政」ではないのですか一体となつてと出てくるのであれば、ここでは、「行
27 政・市民・事業者が一体となつて計画が進捗していくことを期待しています。」と。い
28 ろいろご意見もあると思いますが、事務局のほうに話してもらって、次回でこれを固
29 めたいということですね。それでは、3 番目のごみ袋の規格変更について説明してく
30 ださい。

31
32 事務局 【資料説明】

33
34 委員 事業用の燃やすごみ袋、これは 40 リットルですね。

35
36 事務局 45 リットルです。

37
38 委員 45 リットルということは一番大きいのですか。

1
2 事務局 取手の部分が、ずん胴になっています。
3
4 委員 なのにこれが安いのはなぜですか。
5
6 事務局 袋代だけですので。
7
8 委員 家庭用は、40 リットルで 10 円で、なぜ事業用は 45 リットルで 12 円と安いままに
9 するのかよくわかりませんが。
10
11 会長 さっきの説明と整合していないです。容量当たり単価同一となっておりますが、そう
12 はなっていないです。
13
14 事務局 ですので容量見合いに近づけるとい意味合いです。
15
16 会長 これはやっぱりもう少し、実態に合わせたほうがいいと思います。というのは、小
17 売店への手数料もあるので、容量に比例しないというほうが説明しやすいですよ。現
18 実に袋の大きさを変えてもいろいろな経費は比例しないわけで、容量単価を一定にし
19 ない考え方でやるのか、そうではなく完全に容量単価で一定にしてしまうのかどっち
20 かにしたほうがいいのかと思います。ごっちゃになっている気がしますこれは。そこはど
21 っちですかやりたいことは。
22
23 事務局 今も、どっちでもないです。
24
25 会長 では、この機会にどれかを基準にして
26
27 事務局 だから、製造費プラス小売店の手数料であるとか、それを配布いただく業者さんへ
28 の手数料を考えると、当然、容器包装プラスチックの袋が一番高いわけです。一番大
29 きいので、しかし、なっていない。要はリサイクルを進めましょう。燃やすごみの焼却
30 量を減らしましょうということで、容器包装プラスチックの袋が一番いい素材を使っ
31 て、容量が大きいのに安い値段設定をしている。
32
33 会長 そうやって誘導したいということですか。
34
35 事務局 そうです。
36
37 会長 そっちはそっちでその説明でいいと思います。燃やすごみのほうをどういう考え方
38 で、新しく作るのは 40 リットルでしょ。それ以外のものは今までどおり据え置きです

1 ね。据え置きで 22 リットルと、12 リットルを安めにしたいのは、減量を進めたいから
2 ということですか。

3

4 事務局 そうです。

5

6 会長 それでは細かい話ですが、30 リットルの 11 の 10 としてやると 11×3 分の 4 じゃな
7 いですか、ではこれは 15 ですね、切り上げたら。

8

9 事務局 容量見合いで行きますと。

10

11 会長 それは切り捨てて自由にしていいってことですか。なるべく小さい袋で出してもら
12 うことを推進するのであれば、40 リットル袋は 14.6 円になるので 15 円にしたほうが
13 論理はすっきりするかと思います。

14

15 事務局 例えば基準を 30 リットルにするのであれば、1 リットル当たりの単価を決めて

16

17 会長 下の方は少し下げて、上の方は切り上げる。

18

19 事務局 その方が、わかりやすいといえますか、こちらもそのような単価設定をしましたと
20 言えるのかと思います。

21

22 会長 2 ページの表の容リプラの小は、容量 20 リットルは 22 リットルの間違いですか。

23

24 事務局 22 リットルです。

25

26 委員 燃やすごみと容リプラとの文字の色の違いがわかりにくかったです。それぞれの家
27 庭で置いてあるものと比べると、実際に集積所で袋を間違えて出していたみたいで、
28 最終的にどうされたか。今は燃やすごみと容リプラの袋は、一目で色の違いでぱっと
29 わかりますが、そのわかりやすさがほしいなど今度の新しい袋には

30

31 事務局 新しい袋については、試作で作りましたので、確かに容器包装プラは見にくいとの
32 意見を聞いていますが、あくまで試作で作ったものですので、製品化するときには改
33 めて検討します。

34

35 委員 それと、出前講座と絡めてお聞きしたいのですが、よく聞くお話しなのですが、燃
36 やすごみにするのか、資源に出すのかの違い。分別が変わった時に初めて聞いた話と、
37 よその方が聞いた話と合わせてみると違いがあって、それぞれの場所で微妙にですね、
38 こっちは燃やすごみ、こっちは容リプラですと言われたことが違うなど。ちょっとで

1 も汚れていたら楽だから燃やすごみに出すので燃やすごみが増えていくと。そういう
2 ことを踏まえて出前講座の回数がほしいとか、汚れを不要な紙で拭いて出す人もいる
3 し、何かこういう方法があるのですよということにより燃やすごみを減らす方法を伝
4 えていけばいいのにとおもいます。丁寧な人は、朝まで乾かしておいて出す人もいま
5 すし、とにかく燃やすごみを減らす方向で小さなことでも続けられるよう、わかりや
6 すさがあるといいねって今も思っています。出前講座は、手を上げないと中々やって
7 いただけないでしょうから、出前講座行きますよってことを知らなかったり、自治会
8 長や役員さんが知らなかったり。

9
10 事務局 年度初めに自治会長さんを集めて、市で行っている事業の資料をお渡ししているは
11 ずなのですが、その中にごみの出前講座もあることを周知しているはずなのです。興
12 味を持っていただけないところは、中々喰いついていただけない。こちらの努力が足
13 らないと言われればそこまでですが。

14
15 委員 今、ごみの減量に対応しているのであれば1回は、ごみの出前講座を受けないとい
16 けないことにすればいいと思います。

17
18 事務局 そのことについては、議会側からも、もっとやってくださいと言われてまして、機
19 会ごとに清掃センターに来ていただいている自治会の方や、自治会清掃の申込みに来ら
20 れた役員の方には併せて案内資料をお渡ししています。今年度から、新たにごみの集
21 積所を設置されたりするとき、補助金の申請をされます。その申請をされたときに、
22 ごみの出前講座を受けるよう条件付けています。

23
24 委員 自治会の方も前年度やったことを、そのまま今年度に引き継いだり、前年度の分を
25 はぶいたりという方が多いのではないかと思います。

26
27 事務局 自治会の役員をされる方も、いろいろ大変なので、前年度中は何かみんなから批判
28 を受けるような部分があったのかもしれない。

29
30 委員 なるべくこうだ、こうだと出前講座をしてくださいみたいな、声にしていだける
31 と、どなたが参加していただいてもいいと言ったら、婦人会の人が行ってもいいし、
32 老人会の人が行ってもいいし、団体さんにも行ってもらえるような方法がとれるとい
33 いのになと思います。

34
35 委員 剪定枝や古紙の取り扱いに関する特例の廃止ですけど、全部袋に入れて出しなさい
36 ということですね。

37
38 事務局 袋には入れて出していただきたいということですが、例えば枝で2つに分かれたも

1 のを入れて破れそうなものは、袋でくくって出すことはOKです。ごみの専用袋を使
2 って、それでくくってもらうということです。
3
4 委員 40リットルというと、出す側は便利かもしれませんが、集積所のスペースが心配
5 で、大きなものを入れると小さなものが入らなくなり、外にあふれ出たりしないかな
6 と心配です。しかし、それは決まったことですから。
7
8 事務局 いえ。まだ決まってはいません。ごみのボリュームというのは、袋の容量が大き
9 くなるうが、発生量は変わらないはずです。ごみの集積所の入り口が狭いとか、ただ、
10 今回のごみ袋は、今の容器包装プラの大袋のサイズと一緒にするので、それは入ると思
11 っています。
12
13 委員 排出量は変わらないかもしれませんが、私は家の近くにある集積かごを言ってるの
14 で、集積かごの中に入らないと困るので。それと、雑紙はどんな回収方法ですか。
15
16 事務局 雑紙は集めていません。
17
18 委員 今後、やるのでしたらどんな方法で。
19
20 事務局 現段階では考えていません。
21
22 委員 どのように回収しているのですか。
23
24 事務局 古紙として入れられるものは、雑紙の中でも古紙として啓発していきます。雑誌類
25 として集められるものは集めていただく。
26
27 委員 雑紙っていろいろな種類がありますね。袋にでも入れないと。
28
29 事務局 だから、そこまでの考えはないです。やるにあたっては、収集運搬コストが非常に
30 掛かります。
31
32 委員 コストが非常にかかるということですが、やろうと思えばできるのですね。
33
34 事務局 青天井ならできます。
35
36 委員 メモ用紙なんて小さなものは。
37
38 事務局 今のところ、トイレットペーパーの芯などは古紙として不適と思っていますけど、

1 メモ用紙の切れ端などは、本に挟んでいただければいいのですが、スーパーのレシー
2 トは感熱紙なのでこれはあまり勧められないです。ですが、役所などで使っているレ
3 シートは、感熱紙ではございませんので、雑誌の隙間に入れていただいて、雑誌類と
4 して出していただいて結構です。

5
6 委員 またこのことを広報に載せればいいPRになりますね。インパクトもありますし。

7
8 委員 ごみ袋のコストは色々な理由があって、業者のほうで考えているのだと、多分、色々
9 と説明はできると思いますが、他の市町を見てると、けっこう高いですね。

10
11 事務局 有料化のところは高いです。

12
13 委員 この理由は簡単に説明できますか。なぜ、こんなに違うのか。

14
15 事務局 市民の皆さんからは、袋が破れやすいと言われるのですが、有料化していない自治
16 体でこんな分厚い袋を使っているところなんてないと思います。中部清掃エリアの袋
17 は非常に安いですが、ものすごく薄いです。0.02mm位と思います。これを彦根市で
18 使ったら、こんな破れやすいものと言われるます。近江八幡市も薄いですが、安いです
19 が。

20
21 (皆さん袋を検証中)

22
23 会長 ごみ袋については、ここで決めるのではなくご意見をいただくということですね。
24 次回以降のお願いですけれども、資料をいっぱい用意していただけてますが、後になっ
25 てパワーポイントの資料を配っていただきましたが、配布資料とパワーポイントの説
26 明の部分が対応していないので、これは対応するようにしてください。あくまでもメ
27 インの配布する資料のほうを対応したものが出てこないとこれでは判りにくいです。
28 ですからそこは、ちゃんと対応するようにして、やってもらわないと非常に理解しに
29 くいところがあるので、こちらが重要であればこちらをメインにすればいいです。

30
31 事務局 そうですね。逆はあっても今回のようなことはだめだよと。

32
33 会長 そうしましたら、次回ですが、今日決めるのですか。

34
35 事務局 日程のほうを皆様から出していただきまして、ほぼ参加していただける人数が多い
36 のは、12月18日金曜日の午後、ちょっと、難しいという方も何名かいらっしゃいま
37 すが、ここが一番参加していただける人数が多いと思われまますので。

1 会長 時間は
2
3 事務局 午後2時から4時までです。今回と同じように。
4
5 会長 次回は、今回の進捗状況評価のまとめということがメインですか。
6
7 事務局 そうです。今回意見をいただきましたので、次回にまとめたものを作らせていただきますので、その内容、評価に関して、完成版とさせていただきたいと思います。
8
9 日程については、今回の議事録もご確認いただかなければなりませんので、その際に改めて場所等につきましても通知させていただきます。
10
11
12 会長 以上で終了ということで、ありがとうございました。
13
14 全員 ありがとうございました。
15
16
17